

協会ニュース

令和元年 5月 27日

中国地区品質経営協会

広島市西区横川町 3丁目 5番 9号 (世良ビル 404号)

TEL (082) 532-6844 FAX (082) 532-6845

e-mail qmac@a1.mbn.or.jp URL http://qmac.jp/

令和元年度 総会 (講演会・評議員会・トップ交流会)

開催日時 : 令和元年 5月 22日 (水) 13:10 ~ 19:00

場 所 : リーガロイヤルホテル広島

参加者 : 59 企業・団体 219 名 (『経営と TQM』講演会)

中国地区品質経営協会の主要行事である令和元年度総会が開催されました。

「経営と TQM」講演会では、筑波大学 名誉教授 経済学博士の司馬 正次 様から、「ブレークスルーのための経営管理者 5 原則」と題して、経営者は、過去の成功体験は忘れて、常識を覆すようなブレークスルーマネジメントが必要であることや、変革を作り出すための情報収集、人材、仕組み、仕掛け、学びの場のあり方等々 5 つの原則に分けて事例、経験を交えて説明していただき、どう行動に移すかを学ばせて頂きました。

また、ブレークスルーしていくには、信念、志が必要で、言い換えれば、輝く“真の自己”を探すことであり、革新的な製品やサービスはその結果に過ぎない。ということなど聴かせていただきました。

続いて、株式会社クボタ 特別技術顧問 工学博士の飯田 聡 様から、「ICT を活用した農業へのクボタの取組とビジネスモデルの変革」と題して、少子・高齢化社会の中において、農家の皆さんの働き方改革に役立てるため、ICT, IoT を活用して PDCA 型の農業を進めておられる事例について聴かせていただきました。

将来へのビジョンを明確にすること、ユーザーのニーズをしっかりと把握すること、データを見える化することの重要性、更には、ICT 化、システム化を進めるためには、より現場に寄り添うことが重要となることなどのお話を聴かせていただきました。

いずれの講演も経営者は、強い信念、志を持つことが重要であることが伝わり、参加いただいた方々からは、自社の現状や今後を考える上で、非常に重要、かつ有用なヒントや気づきが得られた等、高い評価の感想が寄せられました。

講演会終了後、評議員会が開催され、平成 30 年度事業報告および令和元年度事業計画、新任・退任役員の承認等が審議され、原案どおり承認可決されました。

引き続き行われたトップ交流会では、産学官のトップの方々多数が出席され、盛大な会となりました。



筑波大
名誉教授 経済学博士
司馬 正次 様



株式会社クボタ
特別技術顧問 工学博士
飯田 聡 様



評議員会の様子